

第7回米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会の概要

- 開催日時 平成28年3月1日(火) 1400～1455
- 場所 京丹後市役所峰山庁舎 2階会議室
- 出席者 【京都府】総務部副部長、丹後広域振興局長
【京都府警察本部】警備部理事官(警備第一課長代理)
【京丹後警察署】警備課長(京丹後警察署長代理)
【京丹後市】副市長
【地域住民代表】京丹後市区長連絡協議会会長
宇川連合区長会会長
京丹後市防犯委員会会長
京丹後市交通安全指導員会会長
丹後町袖志区長
丹後町尾和区長
丹後町中浜区長
網野町島津連合区長
【米軍経ヶ岬通信所】経ヶ岬通信所司令官
【航空自衛隊経ヶ岬分屯基地】第35警戒隊副隊長(第35警戒隊長代理)
【近畿中部防衛局】企画部長、管理部長、京丹後現地連絡所長

- 説明事項 I 経緯・現状等
- (1) 工事等の状況
 - (2) 騒音対策の状況
 - (3) 交通事故の状況
- II 住民の安全・安心
- (1) 交通安全講習会
 - (2) 交通誘導及び巡回警備業務
 - (3) 居住地の建設
- III 電波等の安全・安心(環境調査)
- 電磁界強度調査
- IV 雇用・振興策・地元交流
- (1) 地元雇用の状況
 - (2) 日米交流
 - (3) 生活・産業への影響に対する対策
- V その他
- 航空自衛隊工事

○米軍経ヶ岬通信所司令官挨拶

- ・ 昨年10月に着任して以降、率直な意見を交わすことによって、地域の生活者の仲間、良き隣人として、誇りある一員となるよう、努めてきた。
- ・ レーダーテントの改修工事は、昨年12月6日に完了した。これ以降シャッターは閉鎖され、レーダーテントの音は大きく低減した。一日も早い、商用電力の導入に向けて取り組みたい。
- ・ 交通事故が、昨年12月及び本年1月、続けて起こったことは大変残念である。警察による調査に全面的に協力していきたい。

- ・ これまでも、安全運転について、基地に勤務する者に対して、注意喚起し続けてきた。特に、冬季の運転には注意が必要であり、京丹後警察署の協力の下、第5回及び第6回の冬季の交通安全講習会に率先して参加した。更なる事故防止の徹底に努めていきたい。
- ・ 昨年12月、軍属がまとまって居住する住宅が完成した。交通事故の可能性を低減するため、集団通勤を可能な限り実施していく。
- ・ 本年2月2日、袖志区において、地域子ども達と初めて文化交流会を開催した。また、3月27日、大宮アグリセンター及び宇川アクティブライフハウスにおいて、「イースターエッグハント」を開催する予定である。さらに、本年も米軍音楽隊による演奏会を企画している。

○出席者の意見等の概要

(1) 騒音対策

【意見要旨】

- ・ 商用電力の導入は、Ⅱ期工事が遅れても予定どおり導入されるとの説明であるが、できるだけ早期の導入を希望する。

【回答要旨】

- ・ Ⅱ期工事の工期に関わらず平成29年度末を目処に導入できるよう米側と調整を図ってまいりたい。電力会社においては、既に周辺エリアでのインフラ整備計画に着手している。(近畿中部防衛局)

(2) 交通安全対策

【意見要旨】

- ・ 今朝のテレビニュースの中で米側の車両の運転が非常に荒いといった地元住民の声が報じられていたので注意されたい。

【回答要旨】

- ・ 司令官から経ヶ岬通信所に勤務している職員に対し、安全運転に関する注意喚起を行っていること承知しており、引き続き呼びかけていただくようお願いしたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 通信所内の米軍関係者全員が、安全運転講習会に参加しているのか。

【回答要旨】

- ・ なるべく多くの職員が安全運転講習会に参加できるように対応してきた。昨年12月及び本年1月の講習会は、その時点で勤務する職員全員を講習会に参加させることができた。今後も、より多くの職員を参加させるよう努力する。(経ヶ岬通信所)

【意見要旨】

- ・ 勤務シフトを調整して、相乗り乗車を徹底することにより、軍属が通勤に使用する車両台数を減らしていくと聞いていたが、現状はどうか。

【回答要旨】

- ・ 居住地域に合わせた勤務シフトを検討、調整し、乗用車への相乗りによる通勤を実施している。米側の現場責任者によると、通勤に使用する車両台数は減少しているとのことであり、今後とも、引き続き効率的な集団通勤に取り組むものと承知している。

(近畿中部防衛局)

(3) 軍属の居住地関連

【意見要旨】

- ・ 島津地区に集団居住を開始してからも集団通勤すると聞いていたが、地元住民よりマイカーで通勤しているのではないかとの声がある。実態はどうか。

【回答要旨】

- ・ 昨年12月末に居住を開始して以降も、ワンボックス車による集団通勤を実施している。(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 今後の集団居住の見通しについて提示されたい。

【回答要旨】

- ・ まとまって居住することが可能な賃貸住宅が見当たらないのが実情だが、集団通勤をより効率的に実施する等の観点から、引き続き、賃貸物件に関する情報収集に努め、米側への情報提供を行うなど必要な支援をしていく。(近畿中部防衛局)

(4) 交通事故

【意見要旨】

- ・ 昨年末の事故に対する対応や経過、補償に関する状況はどうか。警察によれば、米側が起こした事故でも日本人と同様に検証するとのことであったが、報道の中で、どうも事故後の検証に腰が引けているような記事を目にした。米側は毎日通勤のために通行しているため、今後も事故が発生する可能性があることから、事故発生後、適切に処理されるのか懸念を持った。

【回答要旨】

- ・ 当局の対応については、昨年12月28日に当局職員が日本側当事者宅を訪問して、お見舞いを申し上げ、必要があれば、何なりとご相談いただきたい旨お伝えした。その後、ご相談の都度、その内容を米側に伝えて対応してきており、今後も、ご相談があれば対応する。補償については、任意保険によりなされるものと認識しているが、現在のところ、未だ交渉中であると承知している。(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 日米地位協定における「公務上」と「公務外」での交通事故の補償について、一般論として教えてほしい。

【意見要旨】

- ・ 交通事故に限定すれば、「公務上」、「公務外」に関わらず、基本的には、当事者が加入している保険により、解決されるものと認識している。(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 昨年末の事故は、「公務外」における人身事故であり、初めてのケースであるので、本件の結果を地元住民も非常に気にかけている。交通事故の際は、しっかりと対応することが米軍基地の受け入れ条件であったので、防衛側も日米当事者間に入り、しっかりと対応していただきたい。

【回答要旨】

- ・ ご要請として承り、丁寧に対応することとしたい。(近畿中部防衛局)

(5) その他

【意見要旨】

- ・ 先般、米軍施設内のフェンスが倒壊した旨の新聞報道があったが、近隣住民の方々に迷惑がかかるような事案が発生した際は、すぐに対応できることは、すぐにしっかりと対応されたい。

【回答要旨】

- ・ 米側は、修理のための手続きに入ったが、結果として時間を要したとのことであった。今回の対応を踏まえ、当局京丹後現地連絡所と米側の現地レベルでさらに連携を深めて対応してまいりたい。(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 市民は、どこに軍属の居住地があるのか、交通事故について本当の情報はどうなのか、などと思っているのではないか。連絡会を通じて報告された内容や意見などを市民に広報する必要があるのではないか。

【回答要旨】

- ・ 広報について、必要に応じ構成員の皆様にご相談させていただきながら、検討したい。
(近畿中部防衛局)

第7回米軍経ヶ岬通信所の設置に係る 安全・安心対策連絡会説明事項

I 経緯・現状等

(1) 工事等の状況【資料1】

- ・ 生活関連施設を整備する第Ⅱ期工事は本年秋以降の着工見込み。

(2) 騒音対策の状況【資料2】

ア これまでの対策

- ・ 資料2のとおり。

イ 騒音調査

- ・ 継続的に騒音調査を実施。
- ・ レーダーテントから発生していた音については、レーダーテント改修工事後においては、九品寺本堂付近において聴感上確認できない状況。
- ・ 今後、季節の推移や気象の状況等を踏まえ、引き続き調査を実施。

ウ 今後の対策

- ・ 抜本的な対策である商用電力の早期導入に向け、日米が連携した取り組みを継続。
- ・ 電力会社は、平成27年度当初に周辺エリアのインフラ整備計画に着手済。

(3) 交通事故の状況【資料3】

- ・ 交通事故の件数及び概要。

II 住民の安全・安心

(1) 交通安全講習会【資料4】

- ・ これまでの開催実績（資料4-1のとおり）。
- ・ 昨年12月及び本年1月、冬季の安全運転の理解を深めるため、2回の交通安全講習会（実車講習、講義）を開催。
- ・ 更に、追加の講習（講義）を昨年12月に3回実施。
- ・ 今後も、継続して講習を計画。

(2) 交通誘導及び巡回警備業務【資料5】

- ・ 交通誘導及び巡回警備業務を継続して実施。

(3) 居住地の建設

- ・ 網野町島津地区に建設された集合住宅については、昨年12月末に入居が完了。
- ・ 集団通勤は継続。
- ・ 島津地区を加えた交通安全マップを米軍関係者全員へ配付。

III 電波等の安全・安心（環境調査）

電磁界強度調査【資料6】

- ・ 運用後4回目の調査について調整中。

IV 雇用・振興策・地元交流

(1) 地元雇用の状況【資料7】

- ・ 資料7のとおり。

(2) 日米交流【資料8】

- ・ 本年2月2日、丹後町袖志区の農民研修施設において、米軍主催で、文化交流を通じて英語にふれあうことをテーマにしたイベントを開催。
- ・ 今後も引き続き、日米交流を推進。

(3) 生活・産業への影響に対する対策【資料9】

ア 生活・産業対策

- ・ 再編交付金事業（平成27年度）
→ ふれあい広場設置事業ほか25件
- ・ 障害防止事業（平成27年度）
→ 尾和用水路事業
- ・ 民生安定事業（平成27年度）
→ 除雪機械整備事業、高規格救急車整備事業 計2件

イ 交通環境整備対策

- ・ 民生安定事業（平成27年度）
→ 府道浜丹後線、府道間人大宮線の改良事業 計2件
- ・ 国道工事費（平成27年度）
→ 国道178号線、482号線の改良事業

V その他

航空自衛隊工事【資料10】

- ・ 昨年5月中旬に着工、平成29年度末に完了予定。
- ・ 現在、敷地造成工事等を実施中。
- ・ 本年4月から、通信鉄塔及び局舎の新設工事に着工予定。
- ・ 下記の安全対策を継続実施中。
→ 宇川小学校の登校時間帯（0730～0830）における大型工事車両の通行を見合せ。
→ 宇川駐在所周辺の狭隘な急カーブ区間に複数の交通誘導員を配置。

第7回 米軍経ヶ岬通信所の設置に係る 安全・安心対策連絡会説明資料

平成28年3月
近畿中部防衛局

工事計画図



※変更となる可能性あり

これまでの騒音対策

- ・ 平成26年12月 防音パネルの設置
- ・ 平成27年2月16日～3月4日 発電機へのマフラー設置
- ・ 平成27年7月24日～8月4日 発電機周囲の既設防音パネルの強化(嵩上げ)
- ・ 平成27年8月7日～12日 防音パネル(九品寺側境界付近)の設置
- ・ 平成27年10月21日～12月6日 レーダーテントの騒音対策工事の実施



発電機周囲の既設防音パネルの強化



防音パネル(九品寺側境界付近)の設置



レーダーテントの騒音対策工事の実施

近畿中部防衛局が関係機関へ情報提供した事故一覧

27. 12. 25 京丹後市網野町 人身・物損事故（車両）

28. 1. 1 京丹後市峰山町 物損事故（ポール）

28. 1. 1 京丹後市網野町 物損事故（側溝）

28. 1. 24 京丹後市丹後町 物損事故（フェンス）

これまでの経緯

○ II 住民の安全・安心 (1)交通安全講習会

これまでの開催実績

- ・ 平成26年10月2日 第1回交通安全講習会
- ・ 平成27年1月16日 第2回交通安全講習会
- ・ 平成27年5月13日 第3回交通安全講習会
- ・ 平成27年8月27日 第4回交通安全講習会
- ・ 平成27年12月9日 第5回交通安全講習会
- ・ 平成27年12月14日、15日、22日 交通安全講習会（講義）
- ・ 平成28年1月27日 第6回交通安全講習会

第5回 交通安全講習会(冬季講習会)を開催

【資料4-2】

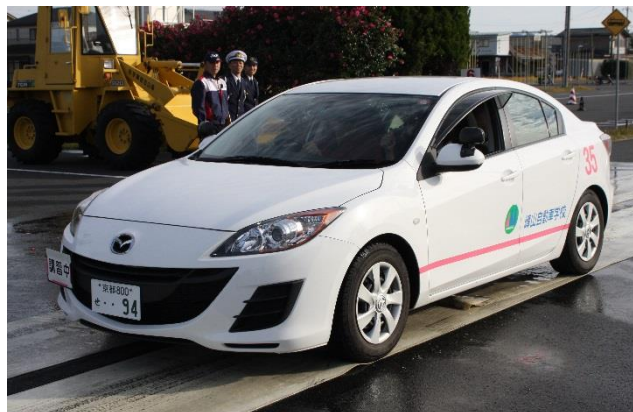
近畿中部防衛局と京丹後警察署は、平成27年12月9日、京丹後市峰山町の峰山自動車学校およびJAFに御協力いただき、経ヶ岬通信所に勤務する軍人等を対象とした交通安全講習会を開催し、カルデナス司令官を筆頭に約30名が参加しました。

今回の講習は、降雪シーズンの到来を控え、冬季の安全運転について理解を深めることを目的としており、実車講習では、教習コースにスリップマットを設置し、急操作によるスリップ体験や制動距離の確認を行いました。

また、座学講義では、冬用タイヤの装着など冬季の運転時における注意点や米軍関係者が居住することとなった網野町島津地区の道路状況について説明を受けました。



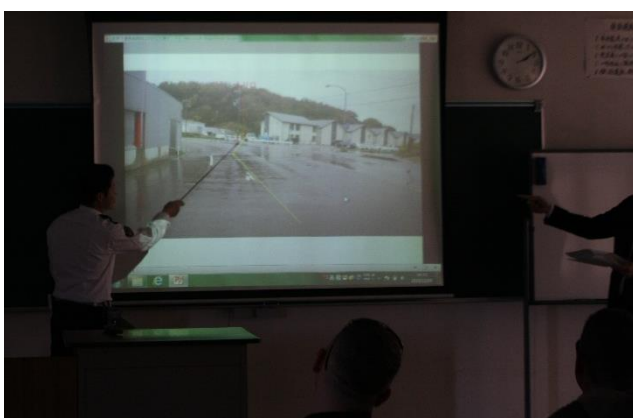
カルデナス司令官(写真中央)の挨拶



直線(写真左)および坂道コース(同右)に設置のスリップマット上で急ブレーキや急発進を体験



実車講習中のカルデナス司令官(写真左)



講義では、島津地区の道路状況についても説明



講義内容を熱心に確認する受講者

第6回 交通安全講習会(冬季講習会)を開催

【資料4-3】

近畿中部防衛局と京丹後警察署は、平成28年1月27日、京丹後市網野町の網野自動車教習所およびJAF京都支部に御協力いただき、経ヶ岬通信所に勤務する軍人等を対象とした交通安全講習会を開催し、約30名が参加しました。

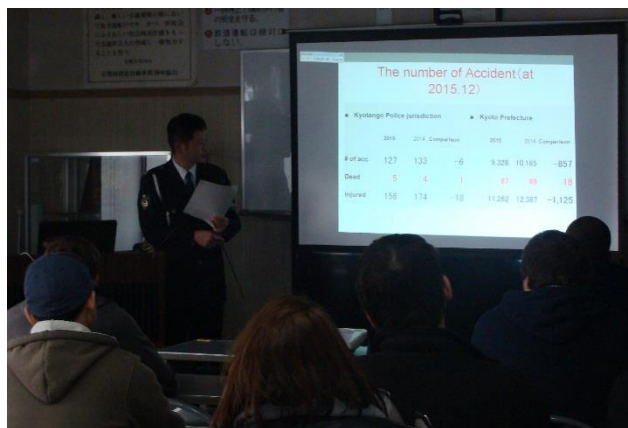
降雪シーズンが到来した京丹後市では、今後も降雪や積雪が予想されるため、前回に引き続き冬季の安全運転について理解を深めることを目的に実施しました。実車講習では、教習コース内でスリップマット及び雪を設置した路面でのスリップ体験や制動距離の確認を行いました。座学講義では、冬用タイヤの装着など冬季の運転時における注意点などについて説明を受けました。



直線(写真左および中央)および坂道(同右)コースにスリップマットおよび雪を設置し、急ブレーキや急発進を体験



車内で説明を受ける米軍人



京丹後警察署による講義



JAF京都支部(写真左)による説明

交通誘導・巡回警備実施状況



宇川小学校前での児童の交通誘導



島津地区での巡回警備

電磁界強度調査

電磁界強度調査計測値

- 調査場所： 経ヶ岬通信所周辺地域3箇所
 (レーダー設置正面海上1箇所、袖志区及び尾和区の陸上各1箇所)
- 調査内容： 各調査場所における電力密度を計測
- 計測値： 下表のとおり

【海上】 (単位:mW/cm²)

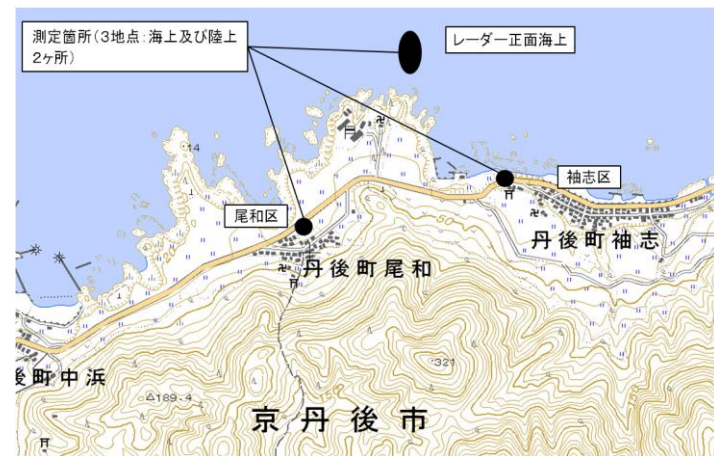
計測範囲 [電波防護指針値]	運用前			運用後		
	第1回計測値 (26. 3. 19)	第2回計測値 (26. 7. 28)	第3回計測値 (26. 10. 20)	第4回計測値 (27. 1. 26)	第5回計測値 (27. 7. 6)	第6回計測値 (27. 10. 13)
1GHz~1.5GHz [0.67 - 1]	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.5GHz~12GHz [1]						

【袖志区】 (単位:mW/cm²)

計測範囲 [電波防護指針値]	運用前			運用後		
	第1回計測値 (26. 3. 19)	第2回計測値 (26. 7. 28)	第3回計測値 (26. 10. 20)	第4回計測値 (27. 1. 26)	第5回計測値 (27. 7. 6)	第6回計測値 (27. 10. 13)
1GHz~1.5GHz [0.67 - 1]	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.5GHz~12GHz [1]						

【尾和区】 (単位:mW/cm²)

計測範囲 [電波防護指針値]	運用前			運用後		
	第1回計測値 (26. 3. 19)	第2回計測値 (26. 7. 28)	第3回計測値 (26. 10. 20)	第4回計測値 (27. 1. 26)	第5回計測値 (27. 7. 6)	第6回計測値 (27. 10. 13)
1GHz~1.5GHz [0.67 - 1]	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.5GHz~12GHz [1]						



※表中の計測値は、計測範囲（1GHz～12GHz）での最大値を示しており、小数点第3位以下については「0」と表示している。

IV 雇用・振興策・地元交流 (1) 地元雇用の状況

- 社会関係（連絡）専門職【通訳、広報】 2名
- 管理専門職【一般事務】 1名
- 書簡事務職【郵便物の受理】 1名
- サービス契約検査主任職【業者が行う業務の検査】 1名
- 車両運転手【車両運転】 1名
- 補給専門職【補給品の在庫管理】 1名

計7名

※このうち、京丹後市出身者は4名

地域との交流

○ 文化交流を通して英語にふれあう (28. 2. 2)



ダックダックグース



ロンドンブリッジ



豆まき



参加者と記念撮影

平成27年度 経ヶ岬通信所関連事業一覧表

	事業の名称	補助事業者名
再編交付金	(平成27年度単歳分)	京丹後市長
	花いっぱいのみちづくり推進事業	
	市内有人駅AED設置事業	
	災害等ハザードマップ作成事業	
	防犯パトロール車購入事業	
	廃棄物処理施設環境整備事業	
	ふれあい広場設置事業補助金	
	LED防犯灯設置事業	
	防犯カメラ設置事業	
	防災拠点施設改修事業	
	健康管理支援事業（超音波骨密度測定装置購入）	
	高齢者インフルエンザ予防接種事業	
	農道改修整備事業	
	袖志海岸沖防波堤防護等事業	
	海浜施設環境整備事業（海水浴場トイレ・炊飯棟改修工事）	
	市道改修整備事業	
	都市公園環境整備事業（途中ヶ丘公園駐車場整備）	
	義務教育施設環境整備事業（各小中学校普通教室等空調設備）	
	高機能急速冷凍装置導入事業	
	竹野体育館改修事業（設計）	
	親子ふれあい広場整備事業補助金	
	区民交流広場整備事業補助金	
	袖志観光トイレ整備事業補助金	
	農業共同作業場整備事業補助金	
	袖志漁港標識灯設置事業	
	袖志地区有害鳥獣防除施設設置事業	
中浜消防車庫整備事業		
26件		

	事業の名称	補助事業者名
民生安定	(平成27年度単歳分)	京丹後市長
	除雪機械整備事業	
	竹野分遣所高規格救急車整備事業	
2件		
障害防止	(平成27年度単歳分)	京丹後市長
	尾和用水路改修事業	
1件		
道路改修等	(平成27年度単歳分)	京都府知事
	浜丹後線(上野平バイパス、宮バイパス)	
	間人大宮線	
2件		
工事費 (原因者負担金)	(平成27年度単歳分)	京都府知事
	国道178号線(袖志工区、カマヤ工区)、国道482号線(大山工区)	
1件		
計	32件	

は、事業が完了したものの。

航空自衛隊経ヶ岬分屯基地における施設整備計画の概要

1 施設整備計画

(1) 実施理由

移動警戒隊の展開用地等として利用していた土地を米軍経ヶ岬通信所用地として提供したことから、新規に用地を取得し、既存施設の移設等を行い、航空自衛隊経ヶ岬分屯基地の基地機能を確保する。

(2) 整備計画

ア 移動警戒隊展開地整備

・既設基地内の建物(通信局舎)及び工作物(鉄塔等)を撤去し、移動警戒隊の展開地を整備

・庁舎は、新規取得用地における新設後に撤去予定

イ 新規取得用地における主な施設整備

・建物: 庁舎(RC-3 約4,000㎡)

通信局舎(RC-1 約230㎡)

警衛所(RC-1 約100㎡)等

・工作物: 鉄塔2基(高さ約30m)、グラウンド等

2 計画図



航空自衛隊経ヶ岬分屯基地における施設整備 全体計画工程表

工 種	平成27年度												平成28年度												平成29年度																																			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																								
造成工事		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■																																																
通信鉄塔新設 局舎新設													■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■																																				
隊庁舎新設 警衛所新設																									■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■																								
屋外訓練場新設 構内道路整備																																					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■												
庁舎解体 解体跡地整備																																																	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

本表は、現時点での計画工程である。

進捗状況



平成28年2月23日撮影

宇川小学校周辺交通誘導員配置状況



運用開始後の経緯

- ・ 平成26年12月26日 レーダー配備完了(運用開始)
- ・ 平成27年1月末 第I期工事完了
- ・ 平成27年4月27日 日米安全保障協議委員会共同発表